



ひまわりふぁみりーかるた written by Daisuke

ヒッポ人生初となる体験会のゲストとして、先日合宿に来てくれたシャオイエに呼ばれ、岐阜のファミリーにユキピョンとホーマーと3人で行って来ました。残念ながらゲストはいなかったのですが、近隣のファミリーからたくさんのメンバーが駆けつけてくれ、話を聞いてくれました。(話を聞いてくれた皆さん、一緒に行ったユキピョン、ホーマー、カムサエヨ)

まず、第一の感想としては、全然まとまりのない話をしてしまって、上手いかなかった・・・という気持ちが強く残りました。楽しいからこそ3月で13年になるヒッポを続けられている。これ以上長く続けているのはTVゲーム以外にない。まずは楽しむ事、楽しくない事に本当の物はない。ということを書いたかったので、ふぁみりーでも流行っている渋谷スマスマファミリーのかずやん作、カチューシャの紙芝居をしました。その後は韓国交流の話や、初めは新宿ファミリー全然面白くなかったとか、まとまりのない話をダラダラしました。

でも「今までの体験談で一番良かったよ」と言ってくれるメンバーの人がいました。シャオイエも「みんなで楽しんでやってきたって事が伝わったんじゃない？」と言われました。それを糧にまた自分の体験をもっともっと話して行きたいと思いました。

たまたまタイムリーな事に全国規模の大原家というお父さんのメーリングリストで東京本部のりゅうちゃんがこんな書き込みをしていました。りゅうちゃんが初めて講師をしたギャランに対して書いた言葉です。

外部の方々の前で話すことで、最もヒッポが見えてきます。

昔、榊原さんに「いつヒッポのことを考えているのですか？」と質問したことがあるんだけど、そうしたら「俺は講演会で話しながら、考えているんだ」といわれました。

そのときは何を言いたいのか、全く分かりませんでした。

自分も講師をするようになって、榊原さんの言わんとすることが本当にその通りだなと思います。

歌えば歌うほど、その言葉がくっきりしていくのと同じだと思います。

ヒッポはことばを歌うことに貫かれているんですね。

結局は自分の体験、自分の話を何度もしなければ行けない。それはCDを何度も歌うものと本質的には同じということでしょうか……。僕にとってうまく話せなかった体験談ですが、自分自身を自分の体験を見つめなおす意味では非常に大きい経験でした。みんなもぜひ自分の体験を話そう！何度も、出来れ

ば外部の人に向かって話すとどんどん自分の物になっていくのですね。ヒッポに無駄なプロセスはない。そう思うと、岐阜でのまとまりのない話も全部自分の体験談なので、問題ないのかなと思っています。

体験談の出来とは別に、岐阜はすっごく楽しかったんです。行き帰りの車の中での会話、SADA 会もさることながら、体験会にてみんなで歌っている時も楽しかったです。もちろん呑んでいる時もご機嫌でした。また行きたい。呼んでくれる所があるならばどこにでも行きたい。そんな風に思いました。(もちろん今まで通り自分からも行きますが・・・)

その場であの不良会員のユキピョンが「大輔の韓国交流話は聞くのは 2 回目かもしれないんだが、言っていることの 8 割ぐらいは分かったよ。言えないけど・・・。」と言いました。すごいよねー。メーリングリストにも書きましたが、言えないけど分かるはみんなが経験するんですよ。ユキピョンは本当にドンジュンや家族のおかげで韓国語が入っているなーと思いました。チャレヨー!

話は変わりますが、今年も 2 月 10 日 11 日に白山合宿を開催します。そこには名古屋からグレちゃんや竜つつあんなども来てくれるという情報が現時点で入っています。ぜひ楽しんでいる輝いてる人たちに会って、刺激を受けよう。そしてぜひ話せるようになろう。

みんなも輝こう! ふぁみりーを盛り上げるのは、自分自身がヒッ

ポを楽しむ事が最も近道だと思いませんか? 繰り返しが大切?

以上

さんちゃん: 090-4687-5277

大輔: 090-2121-0582

Tel&Fax: 076-262-0148

